

### 3 ライフル射撃競技

#### 1 期 日

平成 27 年 8 月 21 日（金）から 23 日（日）まで（3 日間）

月 日	競 技
8 月 21 日（金）	公 式 練 習 日
8 月 22 日（土）	50m ライフル男子三姿勢 120 発競技（50m3×40M） 50m ライフル女子三姿勢 60 発競技（50m3×20W） 10m エア・ピストル男子 60 発競技（10mAP60M） 10m エア・ピストル女子 40 発競技（10mAP40W） ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技（BRS60JM） ビーム・ライフル少年女子立射 40 発競技（BRS40JW）
8 月 23 日（日）	50m ライフル男子伏射 60 発競技（50mP60M） 10m エア・ライフル女子立射 40 発競技（10mS40W） 10m エア・ライフル少年男子立射 60 発競技（10mS60JM） ビーム・ピストル少年男子 40 発競技（BP40JM） ビーム・ピストル少年女子 40 発競技（BP40JW）

#### 2 会 場

「富山県福光射撃場」

〒939 - 1681 南砺市才川七 34 TEL 0763 - 55 - 1938

#### 3 種別及び参加人員

種別	種 目	記号	監督	選手	参加 県数	合計
成年 男子	50m ライフル男子三姿勢 120 発競技（50m3×40M）	A	1	1	5	56
	50m ライフル男子伏射 60 発競技（50mP60M）	B		1	5	
	10m エア・ピストル男子 60 発競技（10mAP60M）	C		1	5	
成年 女子	50m ライフル女子三姿勢 60 発競技（50m3×20W）	D		1	5	
	10m エア・ライフル女子立射 40 発競技（10mS40W）	E		1	5	
	10m エア・ピストル女子 40 発競技（10mAP40W）	F		1	5	
少年 男子	10m エア・ライフル少年男子立射 60 発競技（10mS60JM）	G		1	5	
	ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技（BRS60JM）	H		1	5	
	ビーム・ピストル少年男子 40 発競技（BP40JM）	I		1	5	
少年 女子	ビーム・ライフル少年女子立射 40 発競技（BRS40JW）	J		1	5	
	ビーム・ピストル少年女子 40 発競技（BP40JW）	K	1	5		

#### 4 競技上の規程及び方法

##### (1) 準拠規定

各種目とも「ライフル射撃競技規則（最新版）」によるほか、本要項による。

##### (2) 服 装

競技規則に定められたもので、競技開始前に検査を受けなければならない。検査の要領は、代表者会議において指示する。

### (3) 銃器・弾薬

ア 50m ライフル種目の出場者は、銃の所持許可証、火薬類譲受許可証、射手手帳、会員証を、10m ライフル、エア・ピストル種目の出場者は銃の所持許可証、射手手帳、会員証を、ビーム・ライフル、ビーム・ピストル種目の出場者は射手手帳、会員証を携帯し、用具検査の際に提示しなければならない。

ただし、省庁装備銃に関しては、所属長等の発行する携帯証明書をもって所持許可証に代えることができる。

イ 全ての銃器は、公認シール（公認カード）が貼付されていなければならない。各自が携行し競技開始前に検査を受けなければならない。

### (4) 使用標的

ア	50m ライフル	(A・B・D)	公式	SB3 号 G 標的
イ	10m エア・ライフル	(E・G)	公式	AR9 号 G 標的
ウ	10m エア・ピストル	(C・F)	公式	AR4 号 G 標的
エ	ビーム・ライフル	(H・J)	公式	10mBR 射撃競技規則による標的
オ	ビーム・ピストル	(I・K)	公式	10mBP 射撃競技規則による標的

### (5) 抗議

抗議は、ライフル射撃競技規則の GTR6.16 により処理する。

### (6) 失格

『ライフル射撃競技規則』にいう「失格条項」に抵触した選手は失格とし、危険予防・円滑な大会運営にかかる競技役員等の指示に従わないものは退場させる。

### (7) 競技方法

【別表】のとおりとする。

## 5 予選方法

各県ライフル射撃協会は、種別・種目ごとにこの大会に出場する代表者を選出する。

## 6 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 大会に参加する監督・選手は、当該年度の（公社）日本ライフル射撃協会会員登録者であること。
- (2) 監督は、（公財）日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認ライフル射撃コーチ、公認ライフル射撃上級コーチのいずれかの資格を有するものとする。  
なお、選手と監督は兼任できない。
- (3) 少年種別ビーム・ライフル種目、ビーム・ピストル種目に参加できる選手には、平成 12 年 4 月 2 日から平成 13 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。
- (4) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が帯同すること。

## 7 参加得点

この大会に参加した県に、第 70 回国民体育大会の男女総合成績・女子総合成績の参加点 10 点が与えられる。ただし、本大会への出場権を獲得しながらこの権利を放棄したときは、参加点は与えられない。

## 8 表彰

各種目の第1位から第3位までに表彰状を授与する。

## 9 参加申込方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要事項を入力の上、所属県体育協会を通じて、平成 27 年 7 月 30 日（木）正午までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

## 10 選手の変更

参加申込締切後の選手交代は、特別の事情がない限り認めない。ただし、特別の事情（疾病、傷害等）で選手を交代する場合は、所定の様式により、実行委員会あて届出を行い、代表者会議で認められなければならない。

- (1) 提出期限 代表者会議まで
- (2) 提出先 第 36 回北信越国民体育大会実行委員会事務局  
〒939-8252 富山市秋ヶ島 183 公益財団法人富山県体育協会内  
TEL 076-461-7138 FAX 076-461-7139

なお、交代（棄権を含む）があった場合は、大会終了後、第 36 回北信越国民体育大会実行委員会の指定する日までに、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

## 11 参加上の注意

- (1) 参加選手はもちろん、監督は危険防止について細心の注意を払うこと。
- (2) 大会参加者は「競技規則」を遵守すること。（監督は「規則集」を携行すること。）
- (3) 銃器、弾薬の携帯、運搬、保管については、各自十分注意すること。
- (4) マット、ラグなどの敷物は、射撃場に備え付けのもの以外は認めない。私物のニーリング・ローリングは、用具検査時に検査を受けなければならない。
- (5) ビーム・ライフル、ビーム・ピストル及びそれらに使用するバッテリーは各自持参すること。
- (6) 選手は用具のルール適合に責任を持ち、公式練習も含む大会期間中に用具検査場で適合状況について、任意競技前検査として測定、確認をすることができる。
- (7) 射座については、抽選により決定する。
- (8) 射座及び会場の清掃・整頓は、参加者全員が協力して実施すること。

## 12 その他

- (1) 公式練習  
日 時 平成 27 年 8 月 21 日（金）午後 1 時から午後 5 時まで  
会 場 富山県福光射撃場  
〒939 - 1681 南砺市才川七 34 TEL 0763 - 55 - 1938
- (2) 代表者会議  
日 時 平成 27 年 8 月 21 日（金）午後 12 時から  
会 場 富山県福光射撃場

(3) 開始式

日 時 平成 27 年 8 月 22 日 (土) 午前 9 時から

会 場 富山県福光射撃場

(4) 第 70 回国民体育大会の北信越ブロック代表チーム数は、次のとおりである。

種 目	50m3×40M	50mP60M	10mAP60M	50m3×20W	10mS40W	10mAP40W
代表数	2	3	1	2	3	2
種 目	10mS60JM	BRS60JM	BP40JM	BRS40JW	BP40JW	
代表数	3	2	1	2	1	



【別表】(第36回)

種目 記号	種目	選手数	使用銃	射距離	標的	本射及び試射弾数	競技時間	射撃方法 (姿勢)	満点
A	男子 三姿勢 120発	1名	競技規則RR7.4.5に定められ たもの	50m	SB3号 G標的	本射120発(各姿勢40発)とし、試射 は15分間の準備時間のなかで弾数無制 限で撃つことができる。	2時間45分	膝射、伏射、 立射の順で 射撃する。	1200
B	男子伏射 60発	1名				本射60発とし、試射は15分間の準備 時間のなかで弾数無制限で撃つことが できる。	50分	伏射	600
D	女子 三姿勢 60発	1名	競技規則RR7.4.4に定められ たもの	10m	AR9号 G標的	本射60発(各姿勢20発)とし、試射 は15分間の準備時間のなかで弾数無制 限で撃つことができる。	1時間45分	膝射、伏射、 立射の順で 射撃する。	600
E	女子 立射40発	1名				本射40発とし、試射は15分間の準備 時間のなかで弾数無制限で撃つことが できる。	60分		436.0
G	少年男子 立射60発	1名				本射60発とし、試射は15分間の準備 時間のなかで弾数無制限で撃つことが できる。	1時間30分	立射	654.0
C	男子 60発	1名	競技規則PR8.4.1に定められ たもの	10m	AR4号 G標的	本射60発とし、試射は15分間の準備 時間のなかで弾数無制限で撃つことが できる。	1時間30分		600
F	女子 40発	1名				本射40発とし、試射は15分間の準備 時間のなかで弾数無制限で撃つことが できる。	60分		400
H	少年男子 立射60発	1名	競技規則RR追7.4.5-2に定 められたもの	10m	ビーム・ ライフル 射撃用 標的装置	本射60発とし、試射は15分間の準備 時間のなかで弾数無制限で撃つことが できる。	45分	立射	654.0
J	少年女子 立射40発	1名				本射40発とし、試射は15分間の準備 時間のなかで弾数無制限で撃つことが できる。	30分		
I	少年男子 40発	1名	競技規則PR追8.4.3.6に定め られたもの	10m	ビーム・ ピストル 射撃用 標的装置	本射40発とし、試射は15分間の準備 時間のなかで弾数無制限で撃つことが できる。	45分		400
K	少年女子 40発	1名				本射40発とし、試射は15分間の準備 時間のなかで弾数無制限で撃つことが できる。	45分		400

#### 4 関係ライフル射撃協会一覧

団体名	会長	理事長	事務局長	事務局	
				所在地	電話番号
公益社団法人 日本ライフル 射撃協会 (平成27年5月末現在)	坂本 剛二	(専務理事) 松丸喜一郎	岸高 清	〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館	(03) 3481-2390
長野県 ライフル射撃協会	百瀬 公基	関川 孝雄	城口 保雄	〒394-0087 岡谷市長地鎮 2-11-26	(0266) 27-1000
福井県 ライフル射撃協会	山本 芳男	生島賀寿也	西 政幸	〒918-8155 福井市杉谷町 44 県立足羽高等学校内	(0776) 38-2225
新潟県 ライフル射撃協会	渡辺 孝衛	西澤 精一	川口絵美子	〒959-2823 胎内市熱田坂 881-92 県立胎内ライフル射撃場内	(0254) 48-3600
石川県 ライフル射撃協会	田中 博人	矢野 精一	田村 達	〒924-0014 白山市五歩市町 18-2	(076) 277-4536
富山県 ライフル射撃協会	武田 慎一	松住 英樹	沼田 愛	〒932-0102 小矢部市水島 754	(0766) 67-2565

#### 5 会場地市町教育委員会

教育委員会	担当課長	所在地	電話
南砺市教育委員会 教育部 生涯学習スポーツ課	浦辻 一成	〒932-0292 南砺市井波 520	(0763) 23-2013

#### 6 第36回北信越国民体育大会実行委員会事務局

会長	事務局長	所在地	電話
石井 隆一	横嶋 信生	〒939-8252 富山市秋ヶ島 183 公益財団法人富山県体育協会内	(076) 461-7138